

## 3. 観光マップ°

---

3 – 1. From-to分析 (滞在人口)

3 – 2. 滞在人口率

3 – 3. メッシュ分析 (流動人口)

3 – 4. 外国人訪問分析

3 – 5. 外国人滞在分析

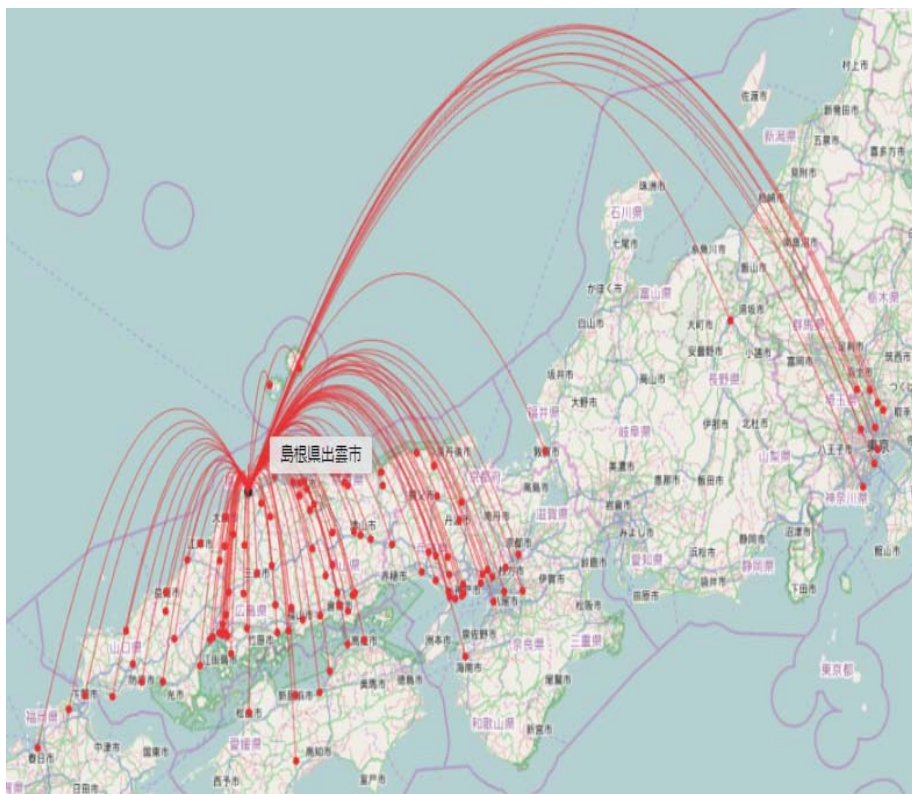
3 – 6. 外国人メッシュ分析

### 3-1. From-to分析 (滞在人口) (データ出所: 株式会社Agoop「流動人口データ」)

○ある都道府県、市区町村に2時間以上滞在した人が、どこの都道府県・市区町村から来たかを平日・休日別に把握することで、どの地域に観光パンフレットを配布するかなど**観光戦略の立案**に活用できる。

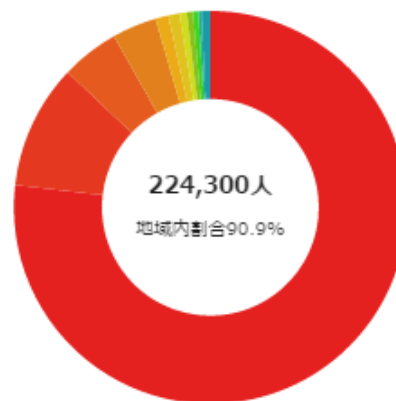
※携帯電話のアプリを利用した人数を国勢調査の夜間人口に拡大推計。アプリの利用者数は年間100万人。

滞在人口の表示 (島根県出雲市)



島根県内から出雲市への滞在人口

(市区町村単位)

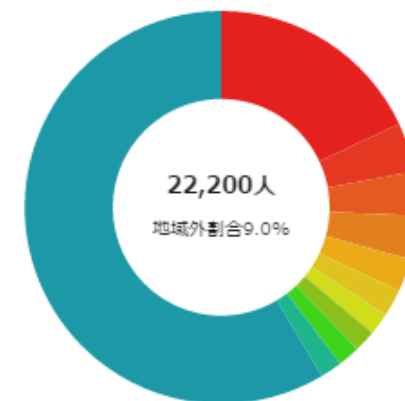


滞在人口/都道府県内ランキング 上位10件

- 1位 島根県出雲市 172,300人 (76.8%)
- 2位 島根県松江市 23,000人 (10.2%)
- 3位 島根県雲南市 10,700人 (4.7%)
- 4位 島根県大田市 8,200人 (3.6%)
- 5位 島根県浜田市 2,400人 (1.0%)
- 6位 島根県安来市 2,100人 (0.9%)
- 7位 島根県益田市 1,300人 (0.5%)
- 8位 島根県江津市 1,100人 (0.4%)
- 9位 島根県奥出雲町 1,000人 (0.4%)
- 10位 島根県飯南町 600人 (0.2%)
- その他 1,600人 (0.7%)

島根県外から出雲市への滞在人口

(市区町村単位)



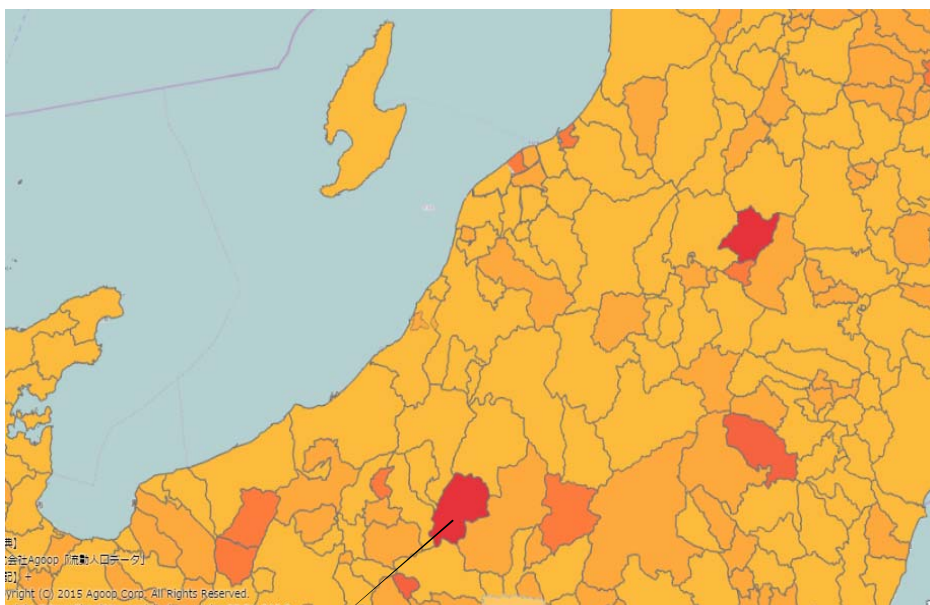
滞在人口/都道府県外ランキング 上位10件

- 1位 鳥取県米子市 4,000人 (18.0%)
- 2位 岡山県真庭市 900人 (4.0%)
- 3位 鳥取県鳥取市 800人 (3.6%)
- 4位 鳥取県伯耆町 800人 (3.6%)
- 5位 鳥取県境港市 600人 (2.7%)
- 6位 広島県三次市 500人 (2.2%)
- 7位 広島県福山市 400人 (1.8%)
- 8位 鳥取県湯梨浜町 400人 (1.8%)
- 9位 岡山県倉敷市 400人 (1.8%)
- 10位 広島県広島市安佐北区 400人 (1.8%)
- その他 13,000人 (58.5%)

## 3-2. 滞在人口率 (データ出所：株式会社Agoop「流動人口データ」)

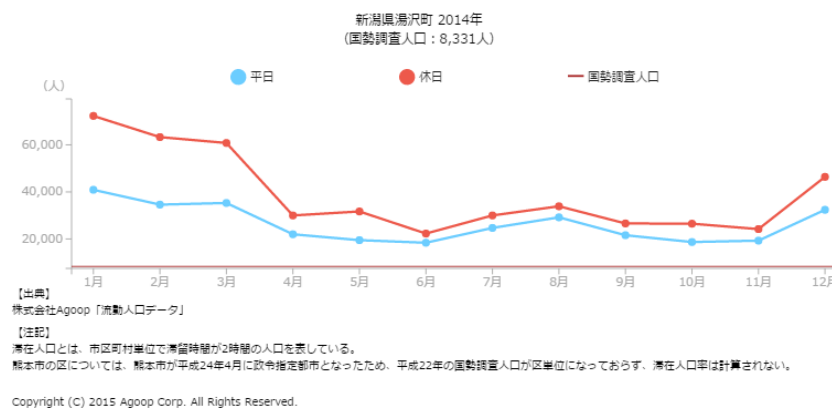
- 市区町村単位で、平日・休日別、時間帯別の滞在人口を表示することで、自地域は、平日・休日ではいつ滞在人口が多いのか、月別で見るといつ滞在人口が増えるのかを把握し、他の目指すべき地域と比較・分析することで、観光戦略を立てることができる。
- また、滞在人口率（滞在人口÷当該自治体の人口）を地域の集客力や地域活性化のKPIとすることができる。  
※携帯電話のアプリを利用した人数を国勢調査の夜間人口に拡大推計。アプリの利用者数は年間100万人。

滞在人口率をヒートマップで表示

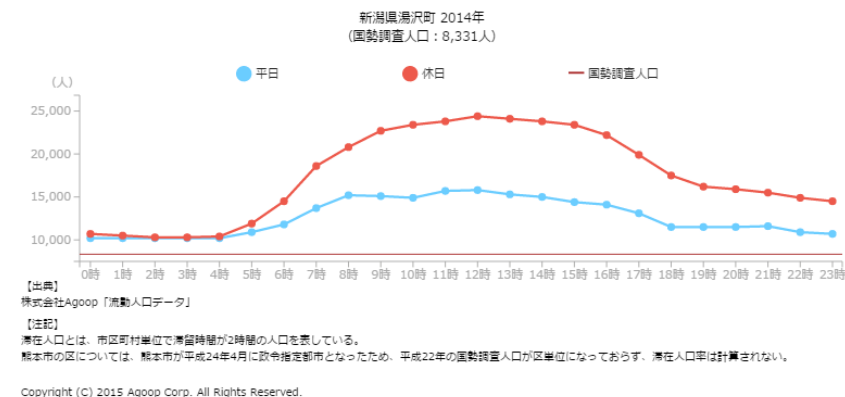


湯沢町

月別の滞在人口を表示（新潟県湯沢町）



時間帯別の滞在人口を表示（新潟県湯沢町）



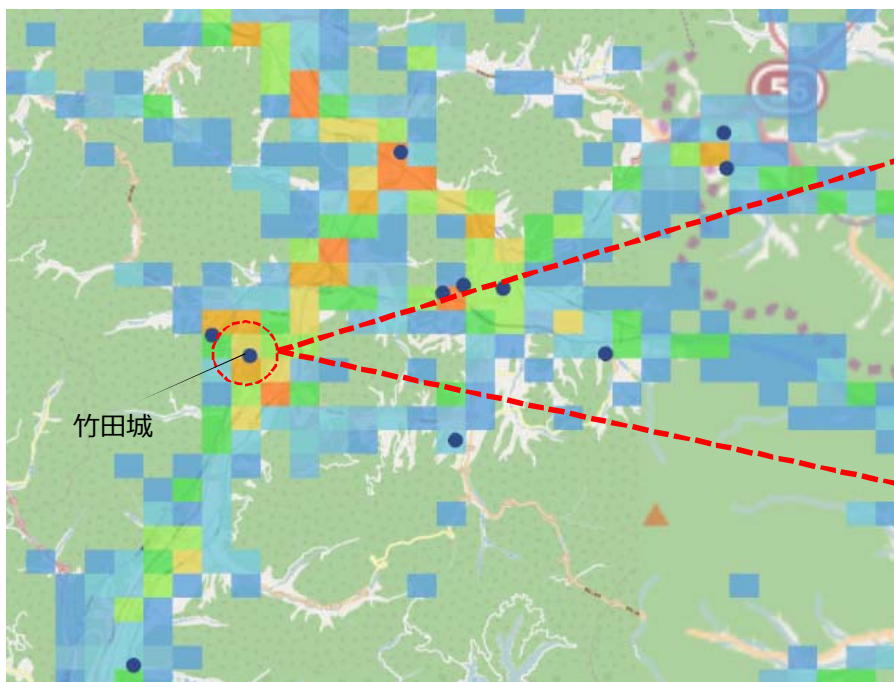
### 3-3. メッシュ分析 (流動人口)

(データ出所：株式会社Agoop「流動人口データ」、中小企業庁「地域資源情報」)

○500mメッシュ (政令指定都市は250mメッシュ) 単位で、月別・時間単別の流動人口の集積度合いをヒートマップで表示できる。また、任意に指定した範囲における、月別・時間単位別の流動人口をグラフで表示することで、人気の観光スポットを把握するとともに、**過密地域から周辺地域にいかにつう導 (周遊)** するかという、観光戦略を立てることができる。

※携帯電話のアプリを利用した人数を国勢調査の夜間人口に拡大推計。アプリの利用者数は年間100万人。

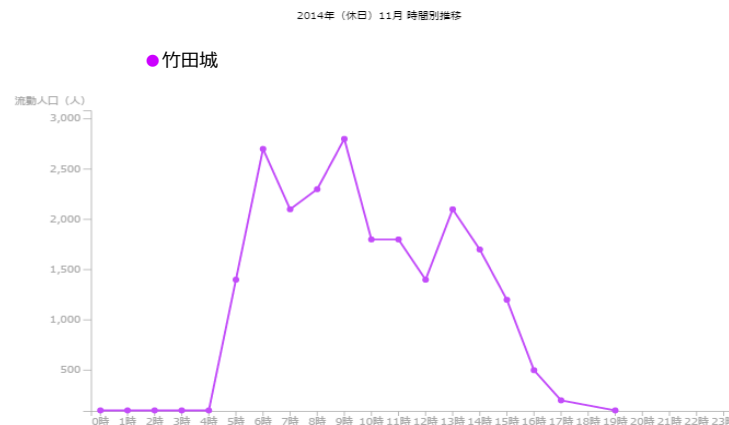
流動人口をメッシュで表示 (兵庫県朝来市付近)



月別の推移を表示 (2014年)



時間帯別の推移を表示 (2014年11月)

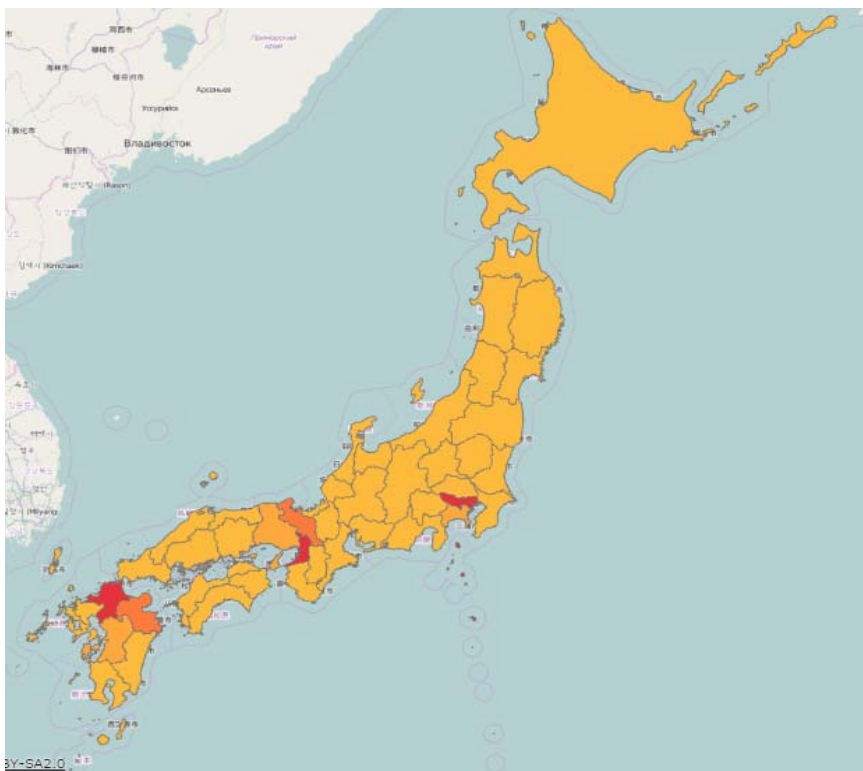


### 3-4. 外国人訪問分析

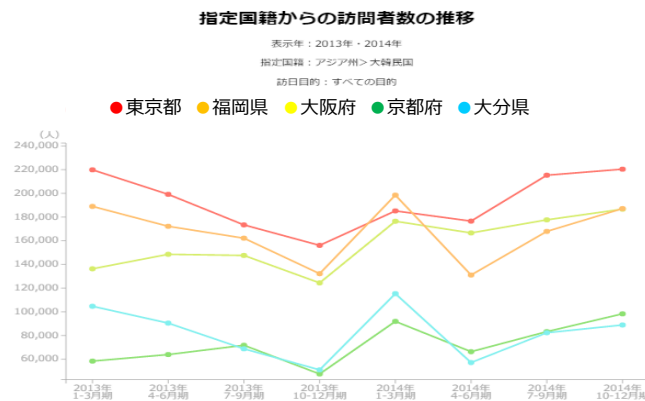
(データ出所：観光庁「訪日外国人消費動向調査」、日本政府観光局「訪日外客数」)

○国籍別・訪日目的別（「すべての目的」 or 「観光・レジャー目的」）の外国人の訪問人数を、都道府県単位でマップやグラフで表示し、**どの国からの観光客に対して観光施策を重点的に展開していくべきかを検討することができる。**  
 ※データは、2011年4-6月から2015年1-3月（四半期、年次）。訪日外国人消費動向調査の外国人訪問率に訪日外客数（法務省「出入国管理統計年報」より算出）をかけて、訪問者数を推計。調査対象者は年間約28,000人。

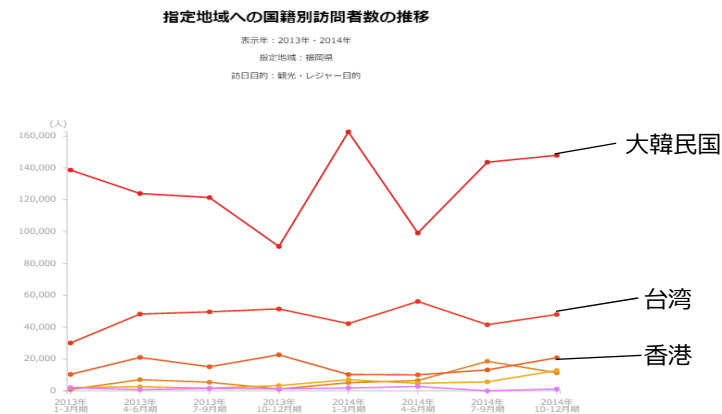
訪日外客数をマップに表示  
 (大韓民国、観光・レジャー目的)



指定国籍からの訪問者数の推移を表示 (大韓民国)



国籍ごとの訪問者数の推移を表示 (福岡県)

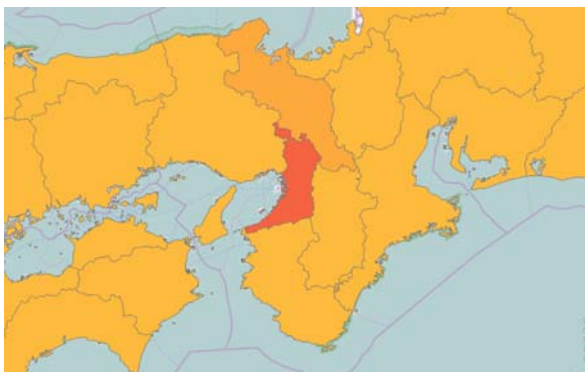


### 3-5. 外国人滞在分析

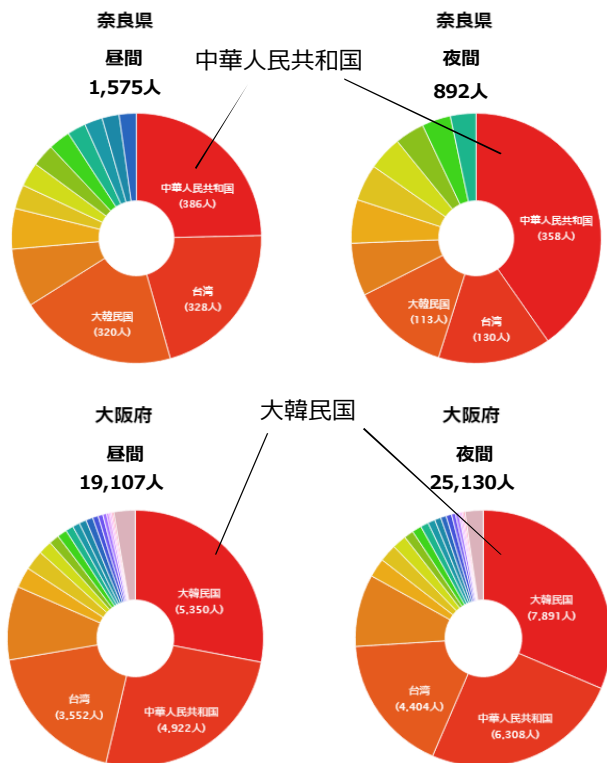
(データ出所：株式会社NTTドコモ「モバイル空間統計」)

- 都道府県・市区町村への外国人の滞在状況を、月別に、**昼間（14時）・夜間（4時）**に分けて表示することで、**どの国からの観光客に対して観光施策を重点的に展開していくべきか検討することができる。**都道府県単位については国籍別に表示することも可能。
  - 昼間と夜間に分けて、国別の外国人の平均的な滞在人数を比較できるため、例えば、外国人観光客が**昼間は自地域に滞在したものの、夜間は別の都道府県で宿泊していること**など（又はその逆）を把握できる。
- ※データは、2014年9月から2015年2月（毎月）。携帯のローミングデータを用いており、年間約250万人分のデータを実際の入国データ（法務省の「出入国管理統計年報」）を基に拡大推計を行っている。

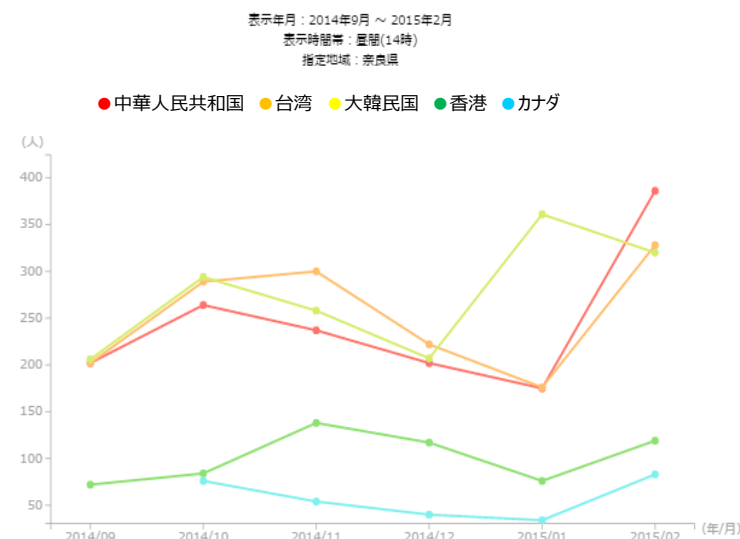
国籍毎に訪れた人数を都道府県にマップ表示  
(中華人民共和国)



平均滞在人口をグラフで表示  
(奈良県、大阪府)



国籍別の滞在人口の推移を表示 (奈良県)



### 3-6. 外国人メッシュ分析

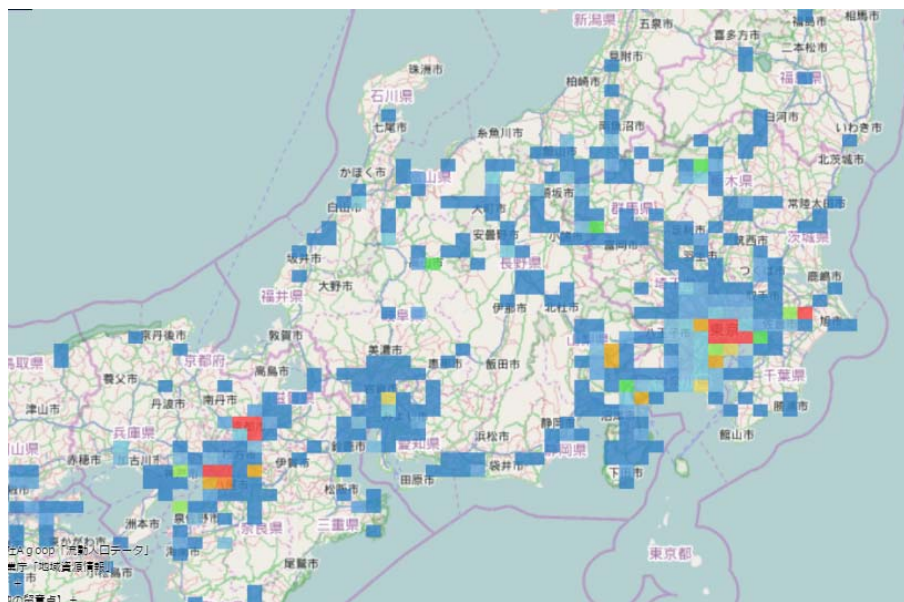
(データ出所：株式会社ナビタイムジャパン「インバウンドGPSデータ」)

- 国籍別の外国人の滞在状況を、10kmメッシュ単位で表示することで、人気スポットや、訪れている数が少なく、**今後重点的にPRしていくべきと思われるスポットを把握**することができる。また、1kmメッシュ単位でより細かい地域の分析が可能（国籍別データについては非表示）。
  - また、10kmメッシュ単位については、**メッシュ間の外国人の移動関係を表示**（国籍別データについては非表示）することで、観光の地域間連携を検討することができる。
- ※データは、2014年11月から2015年4月の半年間の積算（メッシュ内に30分以上連続して記録された人数。携帯の端末情報を用いており、半年間で約2万5千人のデータ量）。3人未満のメッシュについては秘匿。

10kmメッシュ単位で地域間の滞在相関を表示  
(石川県・富山県との相関)



10kmメッシュで国籍別に滞在者数を表示



1kmメッシュで滞在者数を表示

